

その他の活動量計 設定ガイド

- Apple Watch
 - Xiaomi Smart Band 10
- ...etc

iPhoneをご利用の場合は、ヘルスケアと連携することで「活動量計→ヘルスケア→RenoBody」の流れでデータ連携できます。

1 機器・アプリの初期設定 (ペアリング)

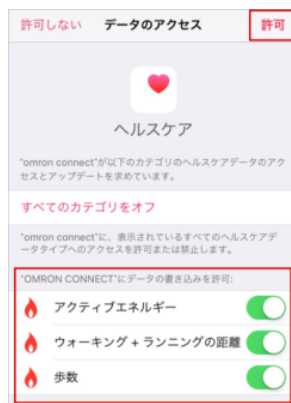
機器と、データ連携用の公式アプリをペアリングする。



(Apple Watchの場合) Watchアプリ

2 iOSヘルスケアの設定

ヘルスケアにて公式アプリのデータの「書き込み」を許可する。ヘルスケアにデータが反映される事を確認。



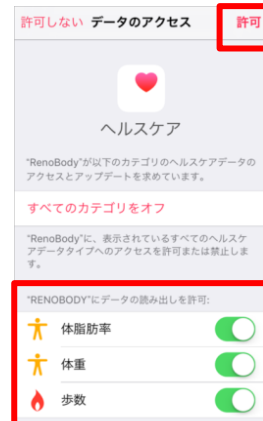
3 RenoBodyアプリの設定

RenoBodyをインストールして、MENU> デバイス設定でiOSヘルスケアに変更して「設定する」をタップ。



4 RenoBodyとiOSヘルスケアの連携

全てのカテゴリを「ON」に変更し、「許可」をタップ。



5 設定完了

- 設定完了後より計測したデータがRenoBodyに反映します。
- データがある日の歩数・体重・体脂肪が連携されます。
- 活動量計の歩数は、RenoBodyに自動で反映しません。
- RenoBodyアプリは起動時に1週間のデータを同期します。1週間に1回はアプリの起動をお願いいたします。



【ヘルスケアの表示確認】
アクティビティ > 歩数 > データソースとアクセス

「データの読み出しを許可したAPP」にRenoBodyが表示します。

「データソース」にiPhoneと接続しているアプリが表示します。

※ヘルスケアでは、iPhone本体の計測データと、機器の計測データが統合して表示されます。RenoBodyには統合後のヘルスケアのデータが連携します。

ヘルスコネクと連携することで「活動量計→公式アプリ→ヘルスコネク→RenoBody」の流れでデータ連携できます。

1 ヘルスコネクの準備

Android14以降の場合、「ヘルスコネク」は標準でインストールされており、事前の準備は不要です。
Android14未満の場合、ストアから事前に「ヘルスコネク」のインストールして初期設定してください。



2 機器・アプリの初期設定 (ペアリング)

機器とデータ連携用のアプリをペアリングします



(Xiaomiの場合) Mi Fitnessアプリ

3 データ連携アプリ側でヘルスコネクをアクセス許可

(以下は「Mi Fitness」の場合のフローです)



5 RenoBodyアプリの設定

RenoBodyをインストールして、MENU>デバイス設定でヘルスコネクトを選択し「設定する」をタップ



6 設定完了

- 設定完了後より計測したデータがRenoBodyに反映します。
- 活動量計の歩数は、RenoBodyに自動で反映しません。同期仕様は、活動量計の公式アプリにて設定をご確認ください。
- 「ヘルスコネク」に機器や他サービスを接続すると、RenoBodyへ連携される際は＜統合されたデータ＞が連携されます。以下の手順で、ウェアラブル機器のデータと一致させたり、端末本体の歩数を採用するなど、ソースを調整することが出来ます。

1. ヘルスコネクにアクセスする
2. データの管理 > データソースと優先度
3. 各データソースの右側にあるMENU (三点リーダー) から、ソースの削除と優先度の変更する

■ MENU (三点リーダー)

【下に移動】・・・対象ソースのデータが採用される優先度を下げます
【削除】・・・対象ソースのデータを連携対象から外します

(使用例)

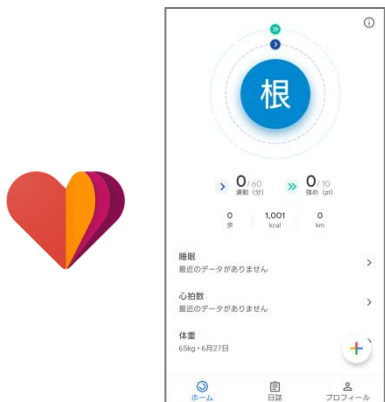
左図のデータソースの場合、

- 「Mi Fitness」のみを残して他を削除すると、「Mi Fitness」のデータと一致します
- 「XQ-EC44」のみを残して他を削除すると、スマートフォン端末での歩数計測となります

GoogleFitと連携することで「活動量計→ GoogleFit →RenoBody」の流れでデータ連携できます。

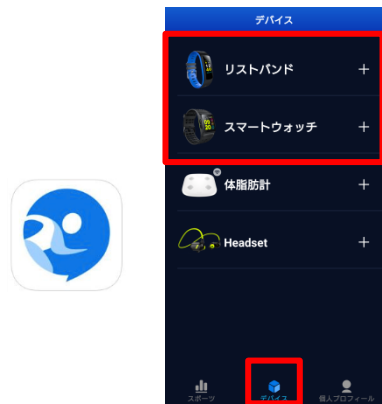
1 GoogleFitアプリの設定

PlayストアよりGoogleFitアプリをインストールし、アカウントを設定する



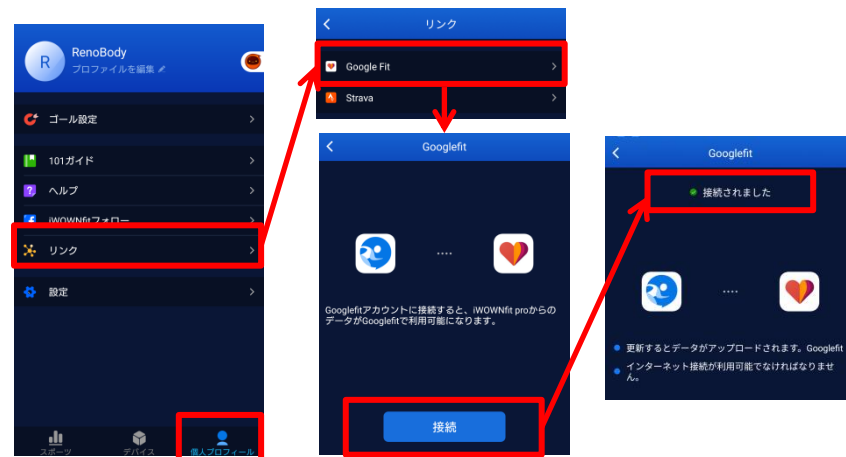
2 機器・アプリの初期設定 (ペアリング)

機器とデータ連携用のアプリをペアリングする

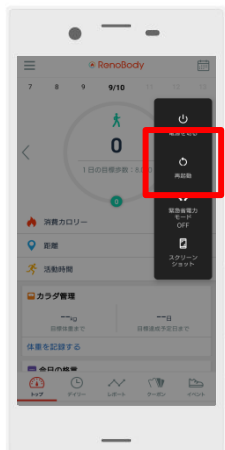


(anemos fit の場合) iWOWNfiアプリ

3 データ連携アプリとGoogleFitを連携



4 Android端末を再起動する (電源OFF→ON)



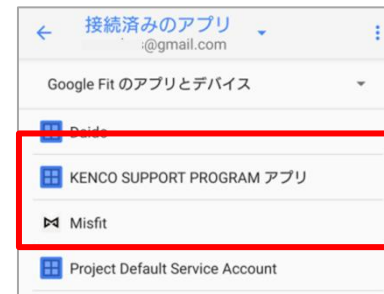
5 RenoBodyアプリの設定

RenoBodyをインストールして、MENU>デバイス設定でGoogleFitを選択し「設定する」をタップ



6 設定完了

- 設定完了後より計測したデータがRenoBodyに反映します。
- 活動量計の歩数は、RenoBodyに自動で反映しません。活動量計の公式アプリにてGoogleFitにデータを同期してください。



【GoogleFitの表示確認】
プロフィール > 画面右上の設定アイコン > 接続済みのアプリを管理

- 「接続済みのアプリ」にGoogleFitと接続しているアプリが表示されます。

※GoogleFitでは、Android端末本体の計測データと、機器の計測データが統合して表示されます。RenoBodyには統合後のGoogleFitのデータが連携されます。